

ごあいさつ

我が国は平成26年に「世界最先端IT国家創造宣言」を公表し、更に、今年新たに生産性向上を狙う成長戦略「日本再興戦略」を閣議決定し、新時代への挑戦を加速する第四次産業革命をめざし、ロボット開発、あらゆるものをインターネットにつなぐIOT、ビッグデータや人工知能等の活用による産業構造・就業構造の変革を進め、併せて、セキュリティを確保したうえでのICT利活用の徹底を推進することとしています。

総務省では「2020年に向けた社会全体のICT化のアクションプログラム」が検討されており、その中で地方創生、ふるさとテレワーク、オープンデータ・ビッグデータ、マイナンバーの利活用、地方の小規模事業者等におけるICT促進策等について有識者による審議が進められています。

ASPICは1999年創立以来、10数年にわたり普及促進を行ってきたASP・SaaSが、クラウドサービスへ、パソコンからタブレット、スマートフォンへと拡大され、サービス内容も業務支援系から基幹業務系に、さらには企業活動や社会活動を支える社会業界特化系へと進展拡大しており、併せて、PaaS・IaaS、データセンターの基盤も充実が図られています。

また、ASPICはクラウドサービスの安心・安全を念頭に、クラウド事業者がサービス提供する上での分野ごとのガイドラインの作成、利用者へのクラウドサービスの利用促進のための「クラウド情報開示認定制度」の立上げ、推進を行っています。

この間、ASPICはミッション・ビジョンを通してクラウドサービスを社会インフラとして、定着させ、安心・安全なクラウド市場の確立等をめざし、社会・業界特化系クラウドから業界・分野別クラウドへ、さらには社会インフラシステムの実現を目指して活動を展開しているところです。

結びに当たり本フォーラムは2008年から第8回目を迎え、皆様の経営改革や新たなビジネスの創発に貢献できますことを心から祈念いたします。

特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム(ASPIC)
会長 河合輝欣

会場アクセス

霞山会館
〒101-0003
東京都千代田区霞が関三丁目2番1号
霞が関コモンゲート西館37階

- 銀座線虎ノ門駅(11番出口)より徒歩1分
- 千代田線霞が関駅(A13番出口)より徒歩5分
- 日比谷線霞が関駅(A13番出口)より徒歩5分
- 丸の内線霞が関駅(A13番出口)より徒歩5分



参加企業

ASPIC クラウドフォーラム 2015

クラウドが創発するビジネスイノベーション



クラウドは様々なITツールやモバイルの活用を通じて我々の日常生活やビジネス領域で活躍しています。その対象は従来のビジネス領域に加え、農業、医療、介護、子育て・教育、防災など様々な分野に及ぶとともに、いずれの分野においても利用するユーザの経営改革やビジネスの成長を力強く支援しています。また、ビッグデータやオープンデータの活用、あるいはIoTに代表される最先端技術の導入など、クラウド自身もそのサービススタイルやビジネスモデルを大きく変革しつつあります。まさに、クラウドが触発するユーザにおけるビジネスイノベーションと、クラウド自身のビジネスイノベーションが両輪のごとく進展しつつあるのです。「ASPIC クラウドフォーラム2015」では、クラウドが創発するビジネスイノベーションをテーマに、ご参加の皆様のさらなる経営革新やビジネス領域拡大に寄与できることを目的に、有識者による基調講演や各分野におけるクラウドの最新事例紹介を行います。

開催概要

- 日時：2015年9月16日(水)
13:00~17:00 (12:30 受付開始)
17:00~ ネットワーキングパーティー
- 会場：霞山会館 (霞が関コモンゲート西館37階)
- 主催：特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム(ASPIC)
- 後援：総務省、地方公共団体情報システム機構、一般財団法人マルチメディア振興センター、東京商工会議所、一般財団法人全国地域情報化推進協会、一般財団法人インターネット協会、一般財団法人関西情報センター、一般財団法人日本システム開発研究所、一般社団法人日本情報システム・ユーザ協会、一般社団法人千葉県商工会議所連合会、一般社団法人日本ソフトウェア産業協会、一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会、公益社団法人千葉県情報サービス産業協会、公益社団法人埼玉県情報サービス産業協会、一般社団法人社会情報学会、全国ソフトウェア共同組合連合会、公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団、一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会、株式会社インプレス、株式会社情報産業新聞社、株式会社日刊工業新聞社

ご来場者募集概要

- 募集人数：300(人数を超えた場合は抽選とさせていただきます)
- 参加費：無料
- 申込方法：次のURLよりお申し込み下さい
<http://www.aspicjapan.org/>
- お問合せ：特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム ASPICクラウドフォーラム2015事務局
forum@aspicjapan.org TEL:03-6662-6591 FAX:03-6662-6347

招聘講演・基調講演	
13:00～ 13:20	オープニングスピーチ ASP・SaaS・クラウドコンソーシアム(ASPIC) 会長 河合 輝欣
13:20～ 13:50	特別講演 「2020年に向けた社会全体のICT化の推進」(仮) 内閣官房 郵政民営化推進室 郵政民営化統括官 前 総務省 情報通信国際戦略局長 鈴木 茂樹 氏
13:50～ 14:30	基調講演1 「クラウドが創発するビジネスモデルイノベーション」 一般社団法人ビジネスモデルイノベーション協会 代表理事 名古屋商科大学大学院 准教授/株式会社ブルームコンセプト 代表取締役 小山 龍介 氏
14:30～ 14:55	基調講演2 「業界全体の課題を解決するクラウドプラットフォームの可能性」 株式会社MCデータプラス 代表取締役社長 (三菱商事・インテック・シグマクス共同出資) 秋山 光輝 氏
	休憩

特別講演/講師略歴



鈴木 茂樹 氏

東京大学農学部農業経済学科を卒業し、1981年に郵政省(2001年から総務省)入省。以来、NTTの分割を含む組織の在り方の検討、移動体通信部門の独立(ドコモの設立)、NTTの光網の開放など競争政策の推進、ユニバーサルサービス支援制度の発動、電波免許制度の大幅簡素化など、情報通信政策全般の企画立案及び政策の推進を担当。この間に大蔵省及び外務省(対EU日本国政府代表部)に出向。前職は、総務省のICT分野に係る総合政策(成長戦略や地方創生への貢献)の策定及び我が国のICT産業の海外展開の支援を担当。

基調講演/講師略歴



小山 龍介 氏

1998年京都大学文学部哲学科美学美術史卒業。大手広告代理店勤務を経て、サンダーバード国際経営大学院でMBAを取得。卒業後は、大手企業のキャンペーンサイトを統括、2006年からは松竹株式会社新規事業プロデューサーとして歌舞伎をテーマに新規事業を立ち上げた。2010年に株式会社ブルームコンセプトを設立し、現職。執筆家としての顔も持ち、その代表作である『IDEA HACKS!』『クラウド HACKS!』を始めとするハックシリーズは、多くのビジネスパーソンに支持されている。2015年より名古屋商科大学大学院准教授就任。2015年ビジネスモデルイノベーション協会を中心メンバーとして設立、代表理事に就任。



秋山 光輝 氏

1994年三菱商事株式会社入社。ITサービス事業本部ITサービス事業企画部戦略ソリューション事業チームリーダーを経て2015年7月より三菱商事・インテック・シグマクシスの共同出資により設立されたクラウド事業会社である株式会社MCデータプラス代表取締役に就任。同社が提供する建設業界向けクラウドサービスは約19万社のデータを管理する業界特化型サービス。労務・安全管理や施工管理、図面管理など建設業界共通の業務課題を、同社の業界共通クラウドプラットフォームで支援している。ASPIC理事。

	オープンイノベーション・トラック 司会・進行 ASPIC理事 藤井博之	ビジネスモデルイノベーション・トラック 司会・進行 ASPIC理事 駒井拓央	先端クラウド・トラック 司会・進行 ASPIC執行役員 三笠武則
15:00～ 16:55	<p>大企業とベンチャー、行政と企業が情報やノウハウを共有し相互に活用しあう社会を目指すオープンイノベーション。それを成功させるために、行政は、企業は、そしてICTベンダーはどうあるべきなのかを考えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●キーノートスピーチ 「横浜が進めるオープンイノベーション～対話と創造～」 横浜市 政策調整担当理事 長谷川 孝 氏 ●パネルディスカッション 企業やシビックテックの観点からも、オープンイノベーションの取り組みをご紹介いただき、横浜市長谷川理事を交えて、推進のために、行政、企業がどうあるべきか、何が課題でそれに対してどうすべきなのかを議論します。 <p><ご登壇者> 横浜市 政策調整担当理事 長谷川 孝 氏 株式会社NTTデータ 企画調整室 課長代理 高木 聡一郎 氏 株式会社電通 事業開発ディレクター 嶋田 敬一郎 氏 Code for YOKOHAMA 代表 小林 巖 氏</p>	<p>収益モデルや集客方法など、ユニークなビジネスモデルを持つクラウド事業会社3社に登壇いただき、クラウドサービス事業者自身が新たなヒントを持ち帰ることのできるトラックを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「フリーミアムビジネスを成功させるには」 ChatWork株式会社 専務取締役CTO 山本 正喜 氏 5年間で導入企業7万社を超えたChatWorkの責任者ならではのフリーミアムモデル成功のポイントについて ●「クラウド?非クラウド?新事業タブレットレコーダーの狙い」 株式会社ネオレックス 取締役社長 駒井 拓央 氏 クラウド勤怠管理システムのネオレックスが、あえて月額無料のタイムレコーダーアプリを提供する狙いについて ●「風が吹けば～桶屋が儲かるビジネスモデル思考」 eBASE株式会社 取締役 兼 執行役員 CFO 窪田 勝康 氏 B2Bサプライチェーンの全体最適を推進する12万ユーザーを繋ぐ企業間商品情報交換モデル(トレーサビリティ)について ●パネルディスカッション 3名の講演者に基調講演の秋山光輝氏を加え、ビジネスモデルに関するパネルディスカッションを行います。 	<p>IoT/loEは第四次産業革命の幕開けと言われていますが、その基盤にあるのはビッグデータとクラウドであると言えます。いくつかの事例を通して、IoT/loEが生み出す新しい社会を垣間見ていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「Internet of Things をマイクロソフトのテクノロジーで実現する」 日本マイクロソフト株式会社 テレロップ・エバンジェリズム統括本部 テクニカルエバンジェリスト 鈴木 章太郎 氏 IoTアプリを開発するためのMicrosoftのプラットフォームをデモやビデオを交えてご紹介します。 ●「IoTとクラウドを活用した日本版インダストリー4.0の推進」 富士通株式会社統合商品戦略本部ビッグデータ・タイニシアティブセンター シニアマネージャ 及川 洋光 氏 インダストリー4.0の推進として、ICT/クラウドを活用した工場IoTによる工場全体最適化の最先端事例をご紹介します。 ●「クラウドロボティクス基盤を活用した高齢者支援コミュニケーションロボット」 株式会社NTTデータ技術開発本部 ロボティクスインテグレーション推進室 室長 渡辺 真太郎 氏 様々なデバイスやロボットを繋いだクラウドロボティクス基盤を高齢者生活支援に活用した実証実験についてご紹介します。
17:00～ 18:30	ネットワーキングパーティ(会場内 無料にてご参加いただけます)		